

地方創生カレッジ  
in  
南砺・福岡  
会津・岡山

# 構想実践 オンライン

主催 公益財団法人 日本生産性本部  
事務局 株式会社さとゆめ、株式会社ファイアープレイス

4つの地域における事業実践者の活動を通じて、「人起点の地域事業のつくり方」を学びます。図解できる事業モデルを学ぶだけでなく、地域事業づくりにおける最重要課題とも言える、「仲間づくり」における人の巻き込み方・巻き込まれ方、組織や会議体のあり方、意思決定の方法など、「ヒト」や「心の動き」、「共感接点」に焦点を当て、持続する事業における「人軸からの因数分解」に挑み、受講者の地域事業実践を後押しします。

学び

- ・「共感」と「共働」を介した実践者の仲間集め、相互依存の事業づくり事例
- ・継続する事業における組織と人のあり方
- ・マルシェ、ローカル起業家集団づくり、公共空間活用、広域事業連携における実践事例



お申し込みは  
こちら▲

## Course 1

(旧井波町)  
富山県南砺市

人材輩出のまち井波  
「つくる人をつくる」  
新たなまちの人事戦略のつくりかた

## Course 2

福岡県福岡市

福マルシェ流、延べ5万人を集めた  
夢を叶えるための巻き込み方

## Course 3

会津全域

「地域のおいしい“和え方”」  
～会津価値創造フォーラムの取り組み～

## Course 4

岡山県岡山市

地域と歴史に愛される公園から、  
岡山のまちの未来を拓く

- ・主体者として、地域でビジネスを起ち上げている、または起ち上げようとしている事業者(例:個人事業主、事業家など)
- ・地域の事業者をさまざまな局面から支援・伴走するサポーター(例:自治体職員、地域おこし協力隊、非営利団体職員、研究者、学生など)
- ・地域の内外を束ね、チームビルディングを行い、事業を創造するプロデューサー(例:事業経営者、イベントプロデューサーなど)
- ・地域と都市圏を人のご縁でつなぎ、生産・創造的な事業を後押しするコネクター(例:コミュニティマネージャー、都市部企業人など)

## Course1

実施方法:完全オンライン  
参加者定員:20名(先着)  
聴講者定員:定員なし

### 人材輩出のまち井波「つくる人をつくる」 新たなまちの人事戦略のつくりかた

地域: 富山県南砺市

連携団体: 一般社団法人ジソウラボ

彫刻のまち、南砺市井波で誕生した、全員起業家の集団「ジソウラボ」。まちに関わって欲しい最優先ターゲットを「つくる人」と定義し、「つくる人をつくる」をメインコンセプトに、まちの外から「共働者」を見つけ、探し、連れてくることで まちが変化していくそのさまは、「共働者」を増やしたい全ての参加者にとって参考になるはず。

### kick off

2コース共通

日時:2020年12月5日(土) 19:30 ~ 21:00 (19:00開室)

講義「地域で事業を興す際に大切なスタンス・考え方と、本講座のメソッドを俯瞰的にお伝えします」(渡邊 知氏)

#### オンラインワークショップ①

日時:2020年12月7日(月) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共通言語」を増やすため、井波という地域の特色、文化、人、地域特性を理解いただくパート。全員が起業家、中心メンバーが集まっていくさま、想い。

#### オンラインワークショップ②

日時:2020年12月14日(月) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共感接点」を増やすため、想いのリアルに触れるパート。ビジョンを共有する仲間を巻き込み、外から連れてくる、共感接点を自ら拡げていくそのリアル、プロセス。

#### オンラインワークショップ③

日時:2020年12月21日(月) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共働」を増やすため、参加者に問いを投げかけ、共に議論するパート。人と技術の関係が変わる、テクノロジーが進化するこの時代、何をリアルで残し継承していくべきか。



## Course2

実施方法:完全オンライン  
参加者定員:20名(先着)  
聴講者定員:定員なし

### 福マルシェ流、延べ5万人を集めた 夢を叶えるための巻き込み方

地域: 福岡県福岡市

連携団体: 株式会社 Tryfe

福岡県に移住した起業家夫婦が、地域のヨソ者にも関わらず、多くの人を巻き込み、協力者と共にマルシェを企画。コロナ禍の中でも活動を継続し、延べ数万人を動員するイベントとなった「一次生産者を巻き込んだマルシェ事業」から、「共感を介した共働」が拡がっていく、「共感接点のつくりかた」を学ぶ。

#### オンラインワークショップ①

日時:2020年12月16日(水) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共通言語」を増やすため、まち、ひと、當み、想いを情報共有するパート。主人公が福岡にヨソ者として移り住んだ背景、理由、企画実現に至るまでのプロセス。

#### オンラインワークショップ②

日時:2020年12月23日(水) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共感接点」を増やすため、想いのリアルに触れるパート。ビジョンを共有する仲間や応援が増えていく、共感接点が拡がるそのリアル、プロセスと軸の作り方。

#### オンラインワークショップ③

日時:2020年12月28日(月) 19:30~21:00 (19:00開室)

参加者との「共働」を増やすため、参加者に問いを投げかけ、共働テーマを伝え、共に議論するパート。まちの未来、地域の未来、マルシェの未来と、大切にしたいビジョン、ミッション。



- 想定対象者
- ・主体者として、地域でビジネスを起ち上げている、または起ち上げようとしている事業者(例:個人事業主、事業家など)
  - ・地域の事業者をさまざまな局面から支援・伴走するサポーター(例:自治体職員、地域おこし協力隊、非営利団体職員、研究者、学生など)
  - ・地域の内外を束ね、チームビルディングを行い、事業を創造するプロデューサー(例:事業経営者、イベントプロデューサーなど)
  - ・地域と都市圏を人のご縁でつなぎ、生産・創造的な事業を後押しするコネクター(例:コミュニティマネージャー、都市部企業人など)

## Course3

実施方法:完全オンライン  
参加者定員:20名(先着)  
聴講者定員:定員なし

### 「地域のおいしい“和え方”」 ～會津価値創造フォーラムの取り組み～

地域：会津全域

連携団体：會津価値創造フォーラム

自然豊かで、広い面積を有する会津では、東日本大震災後、官民の境目なく、情報を共有し、共働するさまざまな組織体が生まれている。その中でも、極めて独創的な自立自走集団、「會津価値創造フォーラム」の取り組みに焦点を当て、バラエティに富んだ当事者の皆さんの共働・共創の源泉を紹介する。

### kick off

2コース共通

日時:2021年1月18日(月)19:30～21:00(19:00開室)

講義「地域で事業を興す際に大切なスタンス・考え方と、本講座のメソッドを俯瞰的にお伝えします」(渡邊 知氏)

#### オンラインワークショップ①

日時:2021年1月20日(水)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共通言語」を増やすため、會津という地域の特色、文化、人、地域特性を理解いただくためのパート。會津価値創造フォーラムとは何か?ビジョン・ミッションについて。

#### オンラインワークショップ②

日時:2021年1月27日(水)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共感接点」を増やすため、まち、ひと、営み、想いのリアルに触れるパート。會津価値創造フォーラムの組織構造、コミュニケーション設計など。

#### オンラインワークショップ③

日時:2021年2月3日(水)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共働」を増やすため、参加者に問いを投げかけ、共働テーマを伝え、共に議論するパート。登壇者の皆さんが描く未来、新しい生態系の創造について。

## Course4

実施方法:完全オンライン  
参加者定員:20名(先着)  
聴講者定員:定員なし

### 地域と歴史に愛される公園から、 岡山のまちの未来を拓く

地域：岡山県岡山市

連携団体：カタマラン株式会社

岡山神社19代宮司が、東京からUターン、実家を継いだ後、地元の起業家と共に力を合わせ、クラウドファンディングを契機に、石山公園という公共空間を活用することでまちのにぎわい、人と人がつながる「場」の創造から新たな地域事業に挑戦しているその実体を紐解き、まちの公共空間を活用した共感接点の広げ方を学ぶ。

#### オンラインワークショップ①

日時:2021年1月25日(月)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共通言語」を増やすため、まち、ひと、営み、想いを情報共有するパート。地域と共存関係にある「神社」の存在と、主人公が地元に戻ってきた理由、その根底にあるもの。

#### オンラインワークショップ②

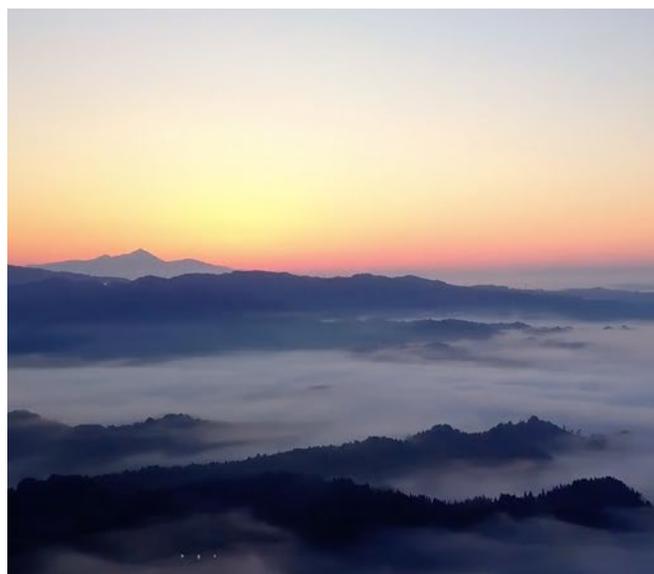
日時:2021年2月1日(月)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共感接点」を増やすため、まち、ひと、営み、想いのリアルに触れるパート。まちの未来と公共空間の利活用、「こうなったらいいな」の軸を作り、仲間を巻き込むリアル。

#### オンラインワークショップ③

日時:2021年2月8日(月)19:30～21:00(19:00開室)

参加者との「共働」を増やすため、参加者に問いを投げかけ、共働テーマを伝え、共に議論するパート。「公共空間の利活用、アイデア交換」に関するディスカッション。



## 講師紹介

### Course 1

人材輩出のまち井波「つくる人をつくる」  
新たなまちの人事戦略のつくりかた



TOMOTSUGU  
YAMAKAWA  
山川 智嗣 氏

富山県生まれ。明治大学理工学部建築学科卒業後、プランテック総合計画事務所入社、カナダに留学後、2009年中国上海へ、MADA s.p.a.m. Shanghai に於いて馬清運氏に師事、チーフデザイナーとして多くの公共建築、商業建築の設計に携わる。上海に於いて2011年トモヤマカワデザインを設立。2017年職人と新たな価値を創造するプラットフォーム、株式会社コラリアルチザンジャパンを設立、職人に弟子入りできる宿をコンセプトにした宿泊施設「BED AND CRAFT」をプロデュースするなど、クリエイティブディレクターとしても活躍している。グッドデザイン賞2017(岩佐十良審査員特別賞)、東京メトロ銀座線駅デザインコンペティション優秀賞、受賞歴多数。



MEGUMI  
MINOGUCHI  
蓑口 恵美 氏

富山県南砺市生まれ。インディアナ州BallState大学への留学を経て、東京学芸大学を卒業。外資系の広報代理店に入社後、仕事にやりがいを持つも、大切な人のそばで暮らせない生き方に悩む。この経験から、ITを活用し幸せに働ける人・地域を創ることをライフテーマに掲げ、ランサーズ株式会社へ参画。3年間で22の自治体と新しい働き方の事業を実施し、地域で自走するコミュニティ作りを目指した結果、2017年北海道天塩町では24名の住民がわずか8ヶ月で160万円の報酬を得られるようになる。地域の課題解決は日本やアジアの課題解決になると考え、2017年よりシェアリングエコノミー協会へ参画。ランサーズとガイアックスの両方の会社で正社員として働きながら公助から共助の世界を目指している。2019年からふるさと南砺市井波で、ジソウラボの(MA)Pへ参画。趣味は登山と靴磨き。特技はスピーディーな苗運び。

### Course 2

福マルシェ流、延べ5万人を集めた  
夢を叶えるための巻き込み方



MIKI  
SAKAI  
境 美希 氏

大学卒業後、起業家支援会社にて、300社以上のコンサルティングやヒアリングを行う。25歳で起業。起業家・アーティスト・作家・スポーツ選手など、「自分の名前で生きる人」の為のウェブブランディング事業を創業。現在までの100以上のウェブの舞台をつくる。東京・関東から一切出たことのないライフスタイルから、26歳の時に惚れた福岡へ半移住。東京と福岡を行き来するデュアルライフをスタート。その後、福岡でHOTEL ZABaNを開業。九州を巡って惚れた、九州の人々の心意気や価値観からインスパイアをうけて、創り上げた。2018年に福マルシェを立ち上げ、開催回数は25回。延べ5万人以上の参加。未来を変えるソーシャルグッドな事業を100個立ち上げることが目標。



KENTARO  
TANAKA  
田中 健太郎 氏

起業家支援会社を経て、20代で起業。起業家・アーティスト・スポーツ選手など「自分の名前で生きる人」に向けた WEB ブランディング事業を展開。その後、東京から福岡に移住。株式会社Tryfeを創業。「未来を変えるソーシャルグッドな事業を100個立ち上げる」ことをミッションに、地域に根差した複数の事業を運営。2017年、福岡市にある志賀島で Hotel ZABaN(ザバン)を開業。2018年、九州の食の魅力に惚れ込み、生産者から直接購入できる場として「福マルシェ」を立ち上げる。福マルシェは毎月開催し、延べ5万人以上が参加する地域のコミュニティに成長。

### Facilitator 共通ファシリテーター



SATORU  
WATANABE  
渡邊 知 氏

株式会社ファイアープライス代表取締役/  
東京都観光まちづくりアドバイザー  
つながりを増やすための一連のメソッド・アクションを「点火 (IGNITION)」と称するイグニッション・カンパニー、ファイアープライス代表。つながり＝「共感と共働」と置き、つながりから生まれる「共創」に伴走する点火役。

「地方創生カレッジ」事業は、地方創生の本格的な事業展開に必要な人材を育成・確保するため、実践的な知識を eラーニング講座で提供するほか、必要に応じて実地研修も効果的に取り入れることで知識やスキルを習得できるようにする取組です。本事業は、平成27年12月に公表された、国が行う支援の方向性を示す「地方創生人材プラン」に基づき、公益財団法人日本生産性本部を補助事業者として採択し、実施しております。

## Course 3

「地域のおいしい“和え方”」  
～會津価値創造フォーラムの取り組み～



NAOYUKI  
SAWA  
澤 尚幸氏

1991年3月東京大学理学部数学科卒業。同年郵政省に入省。郵政三事業、特に金融分野の経営戦略、商品開発、経営計画、財務、営業、業務、システムなどに幅広く関わり、省庁再編、郵政公社化、民営化、郵政グループの上場に関わる。2015年12月に一般社団法人Community Future Designを設立。代表理事に就任。2016年1月に、スポーツ小売業を手がけるゼビオグループに入社。総務省地域力創造アドバイザーや、自治体のアドバイザー、アカデミア、民間企業、市民大学など多様なフィールドに同時に関わり、全国の均質化による社会の脆弱性を回避し、地域や人々の持つ個性を豊かにし、多様性があり、持続的で強い社会を目指して活動を継続中。



YASUFUMI  
FUJII  
藤井 靖史氏

1977年京都市生まれ。日立電子サービス、アップルコンピュータ、Cellgraphicsと渡り歩き、仙台にて株式会社ピンポンプロジェクトを設立して代表取締役役に就任。2012年にKLab株式会社とのM&Aを行い、イグジット、現在は会津大学客員准教授、会津の暮らし研究室取締役。また、CODE for AIZUファウンダー、内閣官房情報通信技術総合戦略室オープンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザーなども務める。



YOSHIHIRO  
YABE  
矢部佳宏氏

西会津町生まれ。一般社団法人BOOT代表理事、西会津国際芸術村ディレクター。マントバ大学大学院(カナダ)ランドスケープアーキテクチャー修士首席修了。(株)上山良子ランドスケープデザイン研究所、NITA DESIGN GROUP(上海)等を経て、現職。約360年続く山奥の集落にある家を19代目として継承しながら、ランドスケープ・アーキテクトとしての知識や経験を軸に、持続可能な地域づくりに挑戦。近年では、自らの住む集落を活用した分散型・集落滞在型古民家ホテル「NIPPONIA 檜山集落」や、「NextCommonsLab 西会津」ディレクターなど、「故くて新しい未来」をテーマに、新しい暮らし方、新しい社会のカタチを探求・実践している。

## Course 4

地域と歴史に愛される公園から、  
岡山のまちの未来を拓く



HIDEO  
SHOJI  
庄司 英生氏

1973年セルビア(旧ユーゴスラビア)・ベオグラード市生まれ。大学卒業後、総合人材サービス企業・ITコンサルティング企業・株式会社リクルートにて法人営業に従事し、リクルートではHRアワード(グランプリ)・TOPGUNアワードなどを受賞。2014年に京都にて「株式会社みたて」を創業。訪日外国人向けの日本伝統文化体験プログラムを運営し、Trip Advisorで99%の最高評価を得るアクティビティに成長させる(2017年に事業譲渡)。現在は、東北・関西・中四国を中心に、各地の観光素材を見立て、コンテンツに仕立て、ランドオペレーターとしてマーケット(イギリス中心)に届ける事業を運営している。コロナ禍においては、日本酒を題材とした新たなコンテンツを企画中。



SHINTARO  
KUYAMA  
久山 信太郎氏

岡山市生まれ。米国留学の後メーカーでの経理職を経験。30歳の時1年間のヨーロッパ自転車放浪旅行をし、家業である岡山市中心部に鎮座する岡山神社に帰り神職となる。神社での「蚤の市」「音楽祭」など新しい形の祭りを開催し、神社を身近なものに感じてもらう活動や地元のまちづくりNPOなど岡山を楽しむ動きに積極的に関わる。岡山のまちづくりに覚悟を持って臨むために都市経営などを学び、2019年2月に打谷と共にまちづくり会社カタマラン株式会社を設立。石山公園の活用の公募にカタマラン株式会社が採択される。

### ■注意事項

- ①ご参加にあたり、PCやタブレットなどの端末とインターネット環境が必要です。(オンライン会議ツールを使用します。)
- ②複数コースの同時受講も可能です。参加者枠で複数受講を希望される場合、コースの申込み多数の際は聴講者枠での参加をお願いする可能性があります

### ■参加要件

「地方創生カレッジ e-learning講座」によるオンラインでの事前予習を含む、全てのプログラムにご参加可能な方

### ■参加費

無料

### 事前申し込み・問い合わせ先

お問い合わせ先(事務局:村上)  
電話:080-7603-8122  
メール:kenshu\_info@satoyume.com

お申し込みはこちら ▶

